

鳥獣害対策用電気柵の安全確保をお願いします

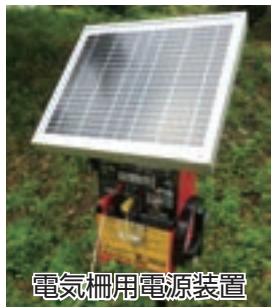
岡森林課(市役所4階) ☎32-2078

鳥獣害対策用の電気柵は、人への感電などの危険を防止するため、電気事業法により設置方法が定められています。現在設置している人やこれから設置する人は、次の方法で感電事故の防止に向けた適切な対応をお願いします。

電気柵の安全確保の方法

①電気柵用電源装置を使用する

電気柵の電気を30ボルト以上（コンセント用の交流100ボルトなど）の電源から供給するときは、電気用品安全法の基準を満たす電気柵用電源装置を使用する



電気柵用電源装置



危険表示

②漏電遮断器を設置する

①の場合で、公道沿いなど、人が容易に立ち入ることができる場所に設置する場合は、15ミリアンペア以上の漏電が起こった時、0.1秒以内に電気を遮断することのできる漏電遮断器を設置する

③危険表示を行う

周囲の人目につきやすい位置に、見やすい文字で「危険」「さわるな」「あぶない」などの危険表示を行う

国民年金保険料の納付は前納がお得です

岡保険年金課(市役所1階7番窓口) ☎32-2072、または各支所・出張所担当課、津山年金事務所(田町) ☎31-2363

国民年金保険料は月額16,260円ですが、まとめて支払うことにより保険料が安くなります。6カ月前納を選択した場合、毎月納付した場合と比べて口座振替で1,110円、現金納付で790円お得です。詳しくは、お問い合わせください。

口座振替による保険料額と割引額

平成28年度	6カ月前納 (4～9月、10月～翌年3月分)	1年前納 (4月～翌年3月分)	2年前納 (4月～翌々年3月分)
保険料	96,450円	191,030円	377,310円
割引額	1,110円	4,090円	15,690円

申込方法 保険年金課、または津山年金事務所に備え付けの口座振替申出書に基礎年金番号や金融機関口座番号などを記入し、指定口座の金融機関の届出印を押印して、直接申し込む

※10月～翌年3月分までの口座振替による6カ月前納の申込期限は、**8月31日(水)**です

※1年前納、2年前納の申し込みは平成29年度分からになります

交通事故などが原因の治療は届け出が必要です

岡保険年金課(市役所1階8、9番窓口) ☎32-2071

交通事故など本人以外の行為によって治療を受けた場合、その治療費は加害者と被害者双方が過失割合に応じて負担します。健康保険を使って治療を受けた時は、必ず届け出をしてください。詳しくは、お問い合わせください。

届け出が必要な場合 相手方のある交通事故やけんかなどによるけが、

飲食店などでの食中毒、上記以外の第三者の行為によるけがや病気

届出先 国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者＝保険年金課・各支所・出張所担当課、その他の健康保険加入者＝加入している健康保険の窓口

持ってくるもの 健康保険証、印鑑（スタンプ印不可）、交通事故証明書

※届け出が無いけがなどの治療は、その原因を問いただせることがあります



交通事故

けんか

食中毒

みんなで支え合い、活力ある地域づくりを目指して 住民自治協議会の取り組みを紹介します

岡協働推進室(市役所3階) ☎32-2032

津山市住民自治協議会とは、小学校区または連合町内会支部の区域を単位として、地域のさまざまな団体が連携し、地域が抱える課題の解決に向けて取り組む組織のことで、市では、その活動を支援しています。

今年度は新たに2つの地域が加わり、合計10地域が取り組むことになりました。

一人の“少し”の力を、地域の皆さんで“大きな”力に変えて、自分たちが暮らす地域を盛り上げてみませんか。住民自治協議会の設立を希望する地域は、お気軽にお問い合わせください。

■住民自治協議会を立ち上げている地域とその主な取り組み

地域名	これまでの主な取り組み	備考
阿波	あば村運営協議会による高齢者の交通支援、ガソリンスタンドの運営など (写真①)	今年度 継続
上加茂	三世代グラウンドゴルフ大会の開催、地域新聞の発行など	
新加茂	大学生やNPOと連携した農産物の活用、地域新聞の発行など (写真②)	
広戸西	ウォーキング大会の開催など	
高倉	荒廃した里山を活用したふれあい拠点の整備、プレーパークの開催など	
鶴城	周辺地域の史跡を巡る歴史ウォーキング大会の開催など	今年度 新規
高田	地域の歴史研究や発表など (写真③)	
城西	高齢者などの生活支援「おたすけ隊」事業、「まちばの寺子屋」など (写真④)	
佐良山	「歴史文化・歌」「環境」「安全・福祉」「子ども」の4つのプロジェクトで活動	
田邑	「独居高齢者への助け合い」「交通手段確保」「地域での子育てと郷土愛」「地域の魅力づくりと若者の定住」などの仕組みづくり	



1 高齢化率が44.2%にも上る阿波地域では、課題である高齢者の交通手段を地域で支えています



2 新加茂地域では、サツマイモの栽培・販売を通じて、美作大学生やNPOと協力して地域づくりに励んでいます



3 高田地域では、地元の歴史への理解を深めるため、調査研究と発表を積極的に行っています



4 城西地域では、「まちばの寺子屋」として地域ボランティアによる学習支援や料理教室を盛んに開催しています